



★安全な海外渡航にむけて

近年、留学以外にも海外研修やインターンシップなど短期間から長期間に渡るものまで、海外へ渡航する様々な機会があります。これに伴い、海外滞在中に深刻な怪我、事故、犯罪、病気や災害といった不測の事態に巻き込まれるケースが想定されます。日本で生活している時と同じような意

識で生活していると危険が避けられない可能性もありますので、まずは、「海外にいる」という危機感を持ち、常に安全と健康両面の管理に努めてください。

<http://www.tsukuba.ac.jp/students/go-abroad/safety.html>



1 安全情報の把握と渡航に関する措置について

外務省の海外安全ウェブサイト※1では、海外への渡航・滞在中にあたって、特に注意が必要な国・地域の現地情勢や安全対策の目安を4つのカテゴリーの危険情報として発信しています。本学では、この情報に基づき、学生や教職員の海外渡航に関する措置について定めています。危険情報が「レベル2：不要不急の渡航は止めてください」以上の地域への学生の渡航は認められていませんので、渡航前には必ず確認するようにしましょう。

「海外での危機発生時における学生及び教職員の渡航等に関する指針について」(学長決定)

<http://www.tsukuba.ac.jp/students/pdf/otn-sisin.pdf>



※1 外務省 海外安全ウェブサイト
<https://www.anzen.mofa.go.jp/>



外務省危険情報	本学渡航に関する措置
レベル1 十分注意してください	学生及び教職員は、外務省が発出する海外安全情報を十分理解し、細心の注意を払って渡航・滞在するものとし、所属組織と滞在中の連絡手段を確保の上、定期的に所属組織に連絡する。
レベル2 不要不急の渡航は止めてください	学生の派遣・渡航は取り止める。教職員は、不要不急の渡航は取り止め、渡航計画の見直しを行う。業務の都合などにより、やむを得ず渡航が必要な場合は、現地パートナー機関や在外公館と連絡調整の上、安全確保の措置を確認するとともに、目的外の行動は行わないなどの対応をとる。また、所属組織と滞在中の連絡手段を確保の上、定期的に所属組織に連絡する。
レベル3 渡航は止めてください(渡航中止勧告)	学生及び教職員の派遣・渡航は取り止める。ただし、外務省やJICA等の政府機関や国際機関からの要請に基づく場合(調査及び国際支援チームへの参加等)は、所属組織の長及び学長と事前に協議する。
レベル4 退避してください(退避勧告)	学生及び教職員の派遣・渡航は、目的のいかに関わらず取り止める。当該国・地域に滞在している学生及び教職員は、滞在地から安全な国・地域に退避する。

2 海外渡航届のオンライン提出

海外への渡航の際には、オンラインによる海外渡航届の提出を行ってください。これは、海外で災害・テロ・感染症発生等の緊急事態が発生した際、当該地域へ渡航中の皆さんの安否確認を迅速に行うためのもので、プライベートな旅行を含むあらゆる海外渡航が対象です。海外渡航の目的のいかに関わらず、必ず提出してください。

また、渡航について、指導(担任)教員への連絡も忘れずに行ってください。

STEP1



manabaへログイン※1

※1 ログインには、統一認証のユーザーID(学生証の裏のバーコードの下の13桁の番号)とパスワードが必要です。統一認証のパスワードを忘れた人は最寄りの学情サテライト又は図書館カウンターで再発行できます。

※2 入力に際しては、パスポートやフライト情報が記載された書類(航空券、e-Ticketや予約票、旅程表...etc.)など必要な情報が確認できる資料を用意しましょう。

なお、海外渡航届は、新システムへ移行します。新システムのご案内は、現システムのトップページ及びグローバル・commons機構のウェブサイトにてお知らせします。
<http://www.global.tsukuba.ac.jp/gc?language=ja>

海外渡航届: https://manaba.tsukuba.ac.jp/s/course_492362_survey

STEP2

「アンケート一覧」から「海外渡航届(在学中○回目)」へ

STEP3

渡航先、渡航期間、緊急連絡先...などの必要情報※2を入力して提出

3 海外旅行保険・留学保険

●海外でのケガ、病気、事件・事故等に備え、渡航前には必ず海外旅行保険や海外留学保険に加入しましょう。特に長期留学の場合は、留学向けの保険に加入することをお勧めします。また、留学先の大学によっては、加入する保険を指定される場合があります。

●クレジットカード付帯の海外旅行保険や学生教育研究災害傷害保険(学研災)だけでは、補償が十分でない場合があります。保険会社やプランは多数ありますので、万一の高額の支払いに備え、補償項目や補償額、保険料をしっかりと確認して加入してください。

●加入後に保険会社から発行される保険証書やガイドブックは必ず現地に持参してください。現地の医療機関で受診する際や、保険会社への請求時に必要になります。また、日本の家族等へもコピーを渡しておくようにしましょう。

●渡航先では、有事の際に保険会社とすぐに連絡がとれるよう、常時連絡先を把握しておきましょう。

※筑波大学で紹介している保険として、学研災付帯の海外留学保険(付帯保険)があります。詳細・申込については学生部学生交流課(海外留学)、スチューデント・commons等で配布している資料をご確認ください。

4 健康管理・感染症対策

●自己の健康管理に努めましょう。持病や既往症は、現地語や英語でメモして準備しておきましょう。

●渡航先での感染症対策はとて重要で、特に発展途上国では様々な感染症にかかる可能性があり、医療体制が必ずしも整っているとは言えません。予防接種などで対策をとった上で、準備を整えて出発してください。

●渡航先の感染症情報にも注意が必要です。右記のウェブサイトなども参照し、日頃から予防を心がけましょう。

外務省 世界の医療事情
<https://www.mofa.go.jp/mofaj/toko/medi/>



厚生労働省検疫所 ウェブサイト(FORTH)
<https://www.forth.go.jp/>



国立感染症研究所ウェブサイト
<https://www.niid.go.jp/niid/ja/>



6 海外安全危機管理サービス OSSMA

●本学では渡航先における事件・事故等のトラブルへの支援サービスとして、OSSMA(Overseas Students Safety Management Assistance)を導入しており、学生の皆さんに加入を強く推奨しています(有償)。本学主催のプログラムに参加する場合にはOSSMAへの加入が義務づけられていますので、担当者に事前に確認してください。

●海外旅行保険は、海外での病気・事故等に遭遇したものに一定額を給付する制度であるのに対して、OSSMAは、対応に必要な費用(医療費など)を補てんするものではなく、海外渡航先での滞在中、万が一の事件・事故などが発生した場合に、現地の病院、搬送手段などを的確に選定手配するサービスです。学生の皆さんが海外での生活を無事に過ごされるよう、滞在中に困った事が発生した場合に、24時間365日、日本語・英語で適切なサポートをしてくれます。OSSMAのサービスを受けるには、海外旅行保険・留学保険への加入が前提となります。



OSSMAへの申込みはこちらから
<http://www.global.tsukuba.ac.jp/gc/grm/ossma?language=ja>

8 滞在中の危機管理

●渡航先の情報と習慣を事前に熟知し、危険な場所や場面を回避できるように心がけましょう。

●置き引きや引ったくり、すり、盗難、空き巣などの犯罪の被害に遭う危険性があります。このような危険性も含めて、家族や周りの方とは十分に現地の情報を共有しておく必要があります。

●ルールやマナーを守り、本学の学生であることを常に自覚して、行動や振る舞いには十分気をつけましょう。

●病気や事件・事故の被害に遭ったなどの緊急時に備えて、緊急連絡先リストを作成し、外出時などに携帯しましょう。緊急連絡先としては、現地受入機関の担当者、筑波大学側の担当者、危機管理サービスや海外旅行保険等のサポートデスク、日本の家族、在外公館の連絡先などが挙げられます。また、滞在中も定期的に日本の家族や大学に連絡をとることは、緊急対策にもつながりますので、定期連絡を励行するようにしましょう。

筑波大学の海外危機管理窓口: gc-emergency{#}un.tsukuba.ac.jp

5 外務省への届け出「たびレジ」「在留届(ORRnet)」

外務省や在外公館からの現地安全情報や緊急事態発生時の連絡メールを受け取るために、以下の登録も忘れずに行いましょう。

◆3ヵ月未満の渡航 →「たびレジ」

◆3ヵ月以上の渡航 →「在留届(ORRnet)」



7 筑波大学生のための海外安全ハンドブック

海外へ渡航する学生の皆さんへ向け、危機管理の観点から特に重要な点をまとめたハンドブックです。デジタル版のほか、冊子は各エリア支援室やスチューデント・commonsで配布しています。渡航前の準備と現地滞在中の安全対策に役立ててください。



9 Emergency Contact Card (緊急連絡カード)

渡航中の万が一に備え、ご自身の情報を英語で記入し携帯することをお勧めします。緊急連絡カードは、スチューデント・commonsや各エリア支援室で配布しているほか、本学のウェブサイトにテンプレートを掲載していますので、エクセルデータをダウンロードし項目に記入の上、出力、切り取って携帯してください。



エクセルデータはこちらから(ページ下部)
<https://www.tsukuba.ac.jp/students/go-abroad/safety.html#card>



※メールアドレスの(#)は@に差し替えて送信してください。